学校番号	1009

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校 家庭基礎　自立・共生・創造（東京書籍）						
副教材等	２０２６年最新　生活ハンドブック　資料&成分表（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・身近な生活や人生について深くかかわる教科です。自分自身の過去・現在・未来について、積極的に学びを深めていきましょう。
・社会で起こっている出来事や、多様な考え方を知り、自分自身の考えを持ちましょう。
・被服実習・調理実習等を通して、実生活で実践していくことができる技術を身につけます。
・授業では毎回プリントを配布します。授業の最後に必ず提出してください。
・プリントは、板書を書き写すだけではなく、ポイントになると思ったこと、自分自身で大事だと感じたこと、クラスメイトの発言や、気づいたことなども記入すると評価の対象になります。
・グループワークにも積極的に参加し、自分自身の意見を発表したり、周りの人の意見もよく聞いたりして、考えを深めるようにしましょう。

2　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を通して，様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。

(3)様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な知識と，それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	衣生活をつくる	・家庭科の学び方 ・被服の役割を考える ・被服の機能 ・被服の素材 ・洗濯方法と表示 ・洗濯のしくみ ・被服の手入れと保管 ・被服実習(刺し子)	a: 被服材料について理解している。 被服構成について理解している。 被服衛生について理解している。 健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができる。 b: 被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，衣生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 制作物	定期考査 提出プリント ワークシート 実習記録 実習レポート	提出プリント ワークシート 制作物 実習記録 実習レポート

	食生活をつくる	・私たちと食事 ・栄養と食品 ・ホームプロジェクトとは ・学校家庭クラブ活動とは	a：ライフステージに応じた栄養の特徴について理解している。 ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について理解している。 b：食品の調理上の性質について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の問題について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c：様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，食生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。			

2学期	食生活をつくる	・栄養と食品 ・食品の安全と衛生 ・栄養バランスの良い食事 ・食品群と摂取量のめやす ・調理実習	a:食品の栄養的特質について理解している。 食品の調理上の性質について理解している。 食品衛生について理解している。 ライフステージに応じた栄養の特徴について理解している。 自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 おいしさの構成要素について理解している。 目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。 b: 食品の調理上の性質、健康や環境に配慮した食生活、食の安全について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，食生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査	定期考査 提出プリント ワークシート 実習記録 実習レポート	提出プリント ワークシート 実習態度 実習記録 実習レポート

	次世代をはぐくむ	・命のはじまり ・乳幼児の体の発達 ・乳幼児の心の発達	a：乳幼児期の心身の発達と生活について理解している。 親の役割と保育について理解している。 b：子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c：様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，子供の生活と保育について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査	定期考査 提出プリント ワークシート	提出プリント ワークシート

3学期	住生活をつくる	・私たちと住まい ・平面図の活用 ・住生活の計画と選択	a：防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解している。 適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 b：住居の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c：様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，住生活と住環境について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 制作物	定期考査 提出プリント ワークシート	提出プリント ワークシート 制作物

	消費問題を考える	・18歳成人について ・契約とは ・多様化する支払方法とリスク防止	a：消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定について理解している。 生活情報を適切に収集・整理できる。消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう契約の重要性について理解している。 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費者保護の仕組みについて理解している。 b：自立した消費者として，生活情報を活用し，適切な意思決定に基づいて行動することについて問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c：様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，消費行動と意思決定について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。	定期考査	定期考査 提出プリント ワークシート	提出プリント ワークシート

	経済生活をつくる	・収入と支出のバランス ・人生とお金	a: 家計の構造について理解している。 家計管理について理解している。生活における経済と社会との関わりについて理解している。 b: 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生活における経済の計画について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度